

栄研化学株式会社 会社案内

CORPORATE INFORMATION

**Saving
Your Health**

Saving Your Health

世界的な臨床検査薬企業として、人々の健康を守り続ける

栄研化学は、1939年に設立し、以来、感染症に対する微生物検査用試薬の開発を通じて、わが国の防疫と公衆衛生に貢献してまいりました。さらに、尿検査、生化学検査、免疫血清検査、遺伝子検査の分野においても、医療の発展と人々の健康を守るため、時代の医療が必要とする製品・サービスを提供しております。

栄研化学グループは、臨床検査薬のパイオニアとして、先進の医療ニーズに応えられる製品・技術の研究開発に努め、信頼される優れた製品・サービスを提供し続けます。また、グローバル企業“EIKEN”を実現するため、技術を主体とする会社として強固な事業基盤を作り、着実な収益性の向上を目指します。



代表執行役社長 瀬川 雄 司

瀬川 雄司

経営理念

ヘルスケアを通じて人々の健康を守ります。

経営ビジョン

EIKENグループは、人々の健康を守るために、検査のパイオニアとしてお客様に信頼される製品・サービスを提供し、企業価値の向上を図ります。

モットー

品質で信頼され、技術で発展する“EIKEN”

事業紹介

検査の進化で、人々の幸せと笑顔を支えていく。

当社は、「臨床検査事業」、「食品・環境検査事業」の2つを事業ドメインと定めています。

臨床検査は、病気の診断、治療、検診に使われる検査で、便や尿など体を間接的に検査する「検体検査」と心電図や超音波など体を直接検査する「生体検査」に分けられます。当社は臨床検査薬の総合メーカーとして、幅広く「検体検査」をカバーしています。

食品・環境検査は、食中毒原因微生物の検査や食品製造工場などの作業環境の汚染実態などを把握する検査です。



微生物検査用試薬

培地、迅速検査用試薬など微生物感染症の診断・治療に有用な各種検査用試薬

尿検査用試薬

多項目の検査が行うことができる尿検査用試験紙など各種検査用試薬

便潜血検査用試薬

大腸がんのスクリーニング検査（一次検査）に使用される便潜血検査用試薬

免疫血清検査用試薬

感染症やホルモンの測定、胃がんリスク層別化検査などに使用する各種検査用試薬

生化学検査用試薬

血清や尿中の成分を測定する、自動分析装置に対応する各種検査用試薬

器具・食品環境関連培地

食中毒原因微生物の検査、作業環境の汚染実態などの検査に用いる検査用試薬及び器具・器材

遺伝子関連等

LAMP法を用いた幅広い分野に展開する遺伝子検査関連製品

医療機器

様々な検査に対応する各種自動分析装置

EIKEN Value 01

がんの予防・治療への貢献

検査の力で
人々の健康に貢献する。



便潜血検査用試薬・装置

大腸がん検査として、国内唯一の推奨グレードAと評価されているのが、便潜血検査です。この検査は、便の表面を擦って採取する簡易かつ安価な検査で、継続することで、大腸がんで命を落とすリスクを60%減らすと報告されています。

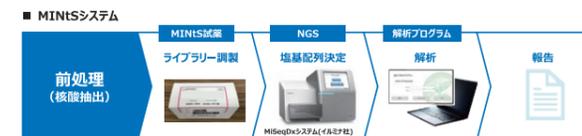
当社は便潜血検査用試薬の国内シェア1位*1を誇り、世界52カ国で当社製品が大腸がんスクリーニングプログラムとして導入されています。

*1 富士経済



多遺伝子変異検索システム MINtS

MINtSは、一人でも多くの肺癌患者さんの治療選択につなげるために、先進医療による評価を経て製品化されました。非小細胞肺癌における複数のドライバー遺伝子*1変異をターゲットとし、次世代シーケンサー*2を用いて網羅的に検出・解析します。日本の臨床現場で起きている問題を解決し、実臨床に寄り添ったマルチコンパニオン診断*3システムです。



*1 ドライバー遺伝子：がんの発生に関与する遺伝子
 *2 次世代シーケンサー（Next Generation Sequencing：NGS）：DNAやRNAの塩基配列を大量かつ高速に解読する技術
 *3 コンパニオン診断：特定の医薬品の効果や安全性を予測するため、投薬前に行われる臨床検査

EIKEN Value 02

感染症の制圧、感染制御への貢献

● 感染症の脅威から
● 誰一人取り残さない
● 未来を目指して。



EIKEN Value 03

ヘルスケア製品・サービスの提供

● 生まれる前から
● 人生を全うするまで、
● 健康な生活を支えたい。



POCT検査

POCT (Point of Care Testing) 検査は、簡易で迅速に検査結果が得られる検査です。人の流動や地域格差が激しい現代において、防疫の面からも医療アクセスの面からも、簡易、迅速、高精度な感染症の検査の需要は高まっています。

当社が提供するイムノクロマト製品は、簡易かつ迅速な検査であり、目視で検査結果が分かるため、検査場所を選びません。今後も感染症の拡大防止に貢献していきます。



A群ベータ溶血連鎖球菌抗原 (Strep A) 検査試薬



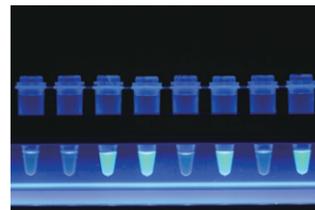
アデノウイルス検査試薬

遺伝子検査

当社は、自社で開発した遺伝子増幅技術LAMP法を用いた、COVID-19をはじめとする遺伝子検査試薬・装置を提供しています。特に、結核とマラリアの検査装置は、ソーラーパネルやバッテリーの装備が可能で、蛍光目視により判定が可能なこと、検査結果が1.5時間という短時間で得られることから、電力インフラ未整備の開発途上国や医療過疎地での普及を目指しています。感染症蔓延国が被っている社会的損失の回避、経済的な発展に貢献します。



遺伝子検査装置



蛍光目視による感染症検査

尿検査用試薬・装置

尿検査は、腎臓の機能や泌尿器系の病気の早期発見、糖尿病やその兆候の確認、そして肝臓や代謝異常のチェックに使用される検査です。当社の尿検査用試薬・装置は、医療機関や学童検診、職域健診などで幅広く使用されており、国内シェア1位^{※1}を誇ります。

※1 富士経済



尿検査用試験紙



尿分析装置

免疫血清検査用試薬

免疫血清検査は、抗原抗体反応を利用して、血液中のバイオマーカーを調べる検査です。当社では、ラテックス凝集免疫比濁法による汎用自動分析装置用試薬において、炎症マーカー、リウマチ、胃がんリスク検診、腎機能など幅広いラインナップを取り揃えております。



ラテックス試薬

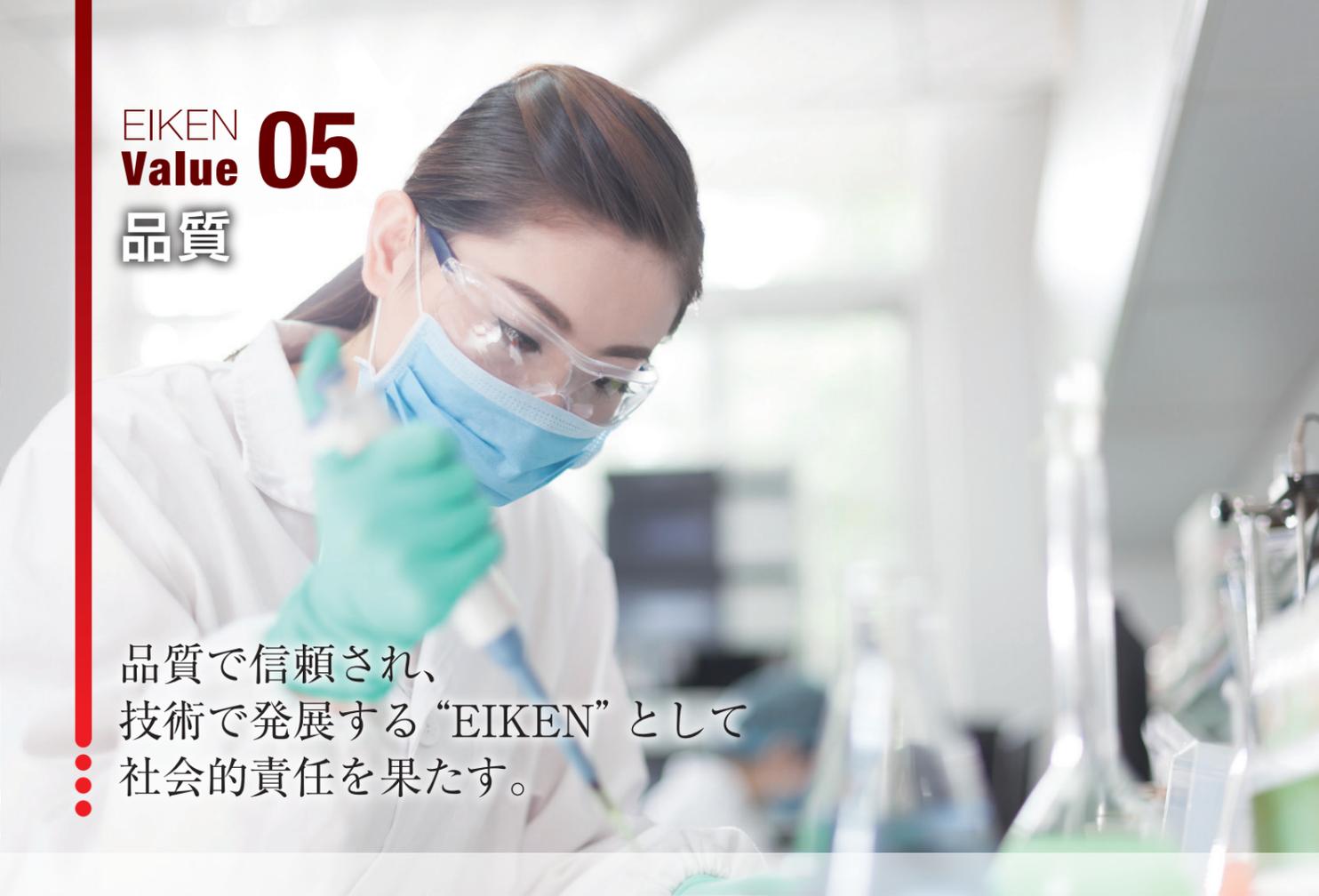
EIKEN Value 04 研究開発

検査の未来を創り、
医療の根幹を変えていく。



EIKEN Value 05 品質

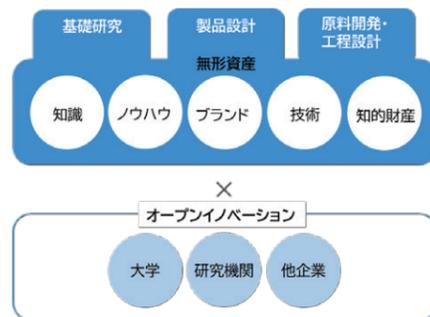
品質で信頼され、
技術で発展する“EIKEN”として
社会的責任を果たす。



栄研化学の研究開発体制

当社の研究開発体制は、基礎研究部門、製品設計部門、原料開発・
工程設計部門からなります。各部門は、当社に蓄積した知識やノウ
ハウ、知的財産、技術、ブランドを活かし、新しい知識を取り込みな
がら、研究開発・設計に励んでいます。

また、それぞれ産官学との連携を図り、積極的に外部派遣を行っ
ています。



各認証の取得・維持



- ・国際規格 ISO 9001、ISO 13485
- ・国際規格 MDSAP (Medical Device Single Audit Program)
- ・欧州体外診断用医療機器規則 IVDR
(In Vitro Diagnostic Medical Device Regulation)

医療現場の品質サポート

EQCS-Net 外部精度管理サービス統合システム

栄研化学では、1995年に便潜血検査における外部精
度管理サービスEQCS (Eiken Quality Control Service)
をスタートし、尿検査・免疫検査等、順次対象分野を広げ、
多くのご施設にご利用いただいています。EQCS-Netは、
これら複数の外部精度管理サービスを統合したシステ
ムです。

‘栄研’ 食品微生物検査精度管理サーベイ

食品および製造環境中の微生物を検査し、食品の品質を科
学的に管理するためには、試験室の能力(技量)を客観的に
評価することが求められています。栄研化学は、外部精度管
理のサービスとして食品微生物検査精度管理サーベイを実施
し、多くのご施設にご利用いただいています。



総合研究センター (外観)



総合研究センター (内観)

EIKEN Sustainability

サステナビリティ

栄研グループは、世界の人々のいのちと健康を守るという社会的責任を果たすとともに、地球環境保全や人権問題など、様々な社会課題に積極的に向き合い、ステークホルダーの皆様の期待に応えてまいります。

医療 マテリアリティ

医療課題の解決／医療アクセスの向上



大腸がんスクリーニングプログラムの展開

当社は1989年に世界初の全自動便潜血用分析装置を発売しました。日本ではトップシェアを誇り、今では世界50カ国以上で大腸がんスクリーニングプログラムとして導入され、世界の大腸がんの早期発見、早期治療、それらを通じた死亡率の低減に貢献しています。



採便容器



当社製品を用いた大腸がんスクリーニング検査実施国

医療アクセスの向上に向けた取り組み

世界三大感染症である結核とマラリアはいずれも、早期診断によって治療が見込める疾患です。しかし、多くの開発途上国では医療インフラ、医療従事者、予算など様々な制限によって、今でも多くの方がこれらの感染症によって命を落としています。

当社が開発したLAMP法を用いた感染症の遺伝子検査システムは、簡易、迅速、安価、コンパクト設計という特徴を持ち、感染症により開発途上国が被っている社会的損失の回避および経済的な発展に貢献しています。



遺伝子検査装置



ナイジェリアにおける巡回健診

環境 マテリアリティ

気候変動への対応／循環型社会への貢献



気候変動への対応として、野木事業所、那須事業所では水力発電を導入するとともに、太陽光パネルを設置しています。那須事業所では太陽光パネルによる発電をEV車の充電にあて、100%非化石燃料による運転を実現しています。



太陽光パネル



100%再生可能エネルギーの社用車

社会 マテリアリティ

人権・多様性の尊重／従業員エンゲージメントと人財育成



栄研グループは、性差、国籍、年齢、過去の経験、慣習、障がいの有無などあらゆる多様性を尊重し、境界線を越えて全ての人々が活躍できる企業を目指しています。多様性を受け入れ合える組織風土を育み、イノベーションを生み出せるような活動を推進してまいります。



当社従業員



障がいのある従業員の活躍「栄研ファームの運営」

栄研化学のあゆみ

1939
創立

1950
国産初の細菌検査用粉末培地 (SS寒天培地) を発売



SS寒天培地 '栄研'



1963
国産初の尿検査用試薬を発売

ウロペーパー

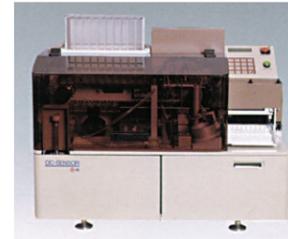


1967
ラテックス凝集法による免疫血清検査用試薬を発売



リウマチ因子測定用試薬「RA試薬 栄研」

1989
世界初の全自動便潜血分析装置および専用試薬を発売



OCセンサー

2002
LAMP法を用いた遺伝子検査用試薬「Loopamp シリーズ」および測定装置を発売

2024
全自動尿分析装置「US-3600」、尿自動分析装置「US-1300」を発売



US-3600



US-1300

2021
便潜血測定装置「OCセンサーCeres®」を発売



1950

1960

1970

1980

1990

2000

2010

2020

1965
栃木県野木工場稼働



1984
栃木県那須工場稼働



1955

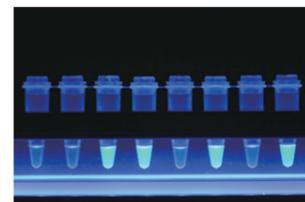


臨床検査の学術情報誌「モダンメディア」創刊

栄研化学では、1955年より学術情報誌『モダンメディア』を毎月刊行しています。2024年には発刊70年を迎えました。長きにわたり医学や公衆衛生学など多岐にわたる領域の動向について、専門の先生方による詳しくかつ分かりやすい解説を掲載しています。本誌Web版はどなたでも閲覧可能です。

https://www.eiken.co.jp/modern_media/

1999
遺伝子増幅技術 LAMP法を開発



2007
プレイブサークル 大陽がん撲滅キャンペーンに参画



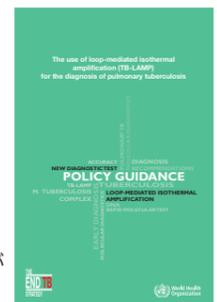
2012
POCT検査イムノキャッチシリーズ発売



2020
LAMP法による COVID-19検査試薬を発売



2016
LAMP法による結核遺伝子検査法が WHOの推奨を取得



会社概要 / 事業所一覧

社名 栄研化学株式会社
 創立 1939年2月20日
 主な事業内容 医薬品、試薬、医療および理化学機械器具などの製造、販売ならびに輸出入販売
 資本金 6,987百万円
 上場取引所 東京証券取引所プライム市場（証券コード4549）
 決算日 3月31日
 業績 売上高 405億円（2024年度）
 従業員数 単独700名、連結702名（2025年3月31日現在）

- 本社
〒110-8408 東京都台東区台東四丁目19-9 山口ビル7
TEL 03 (5846) 3305 FAX 03 (5846) 3475
首都圏第一営業部
TEL 03 (5846) 3268 FAX 03 (5846) 3271
北関東・信越営業部
TEL 03 (5846) 3269 FAX 03 (5846) 3272
- 首都圏第二営業部
〒231-0023 神奈川県横浜市中区山下町51-1 読売横浜ビル（6F）
TEL 045 (664) 4891 FAX 045 (664) 4893
- 東海・北陸営業部
〒460-0002 愛知県名古屋市中区丸の内3-20-17 KDX桜通ビル（13F）
TEL 052 (951) 3022 FAX 052 (971) 1146

- 関西営業部
〒541-0052 大阪府大阪市中央区安土町3-3-9 田村駒ビル（3F）
TEL 06 (6264) 5312 FAX 06 (6264) 5322
〔京都事務所〕
〒604-0857 京都府京都市中京区烏丸通二条上ル 蒔絵屋町280 ヤサカ烏丸御所南ビル（6F）
TEL 075 (212) 7277 FAX 075 (212) 7288
- 中四国営業部
〒730-0051 広島県広島市中区大手町3-7-2 あいおいニッセイ同和損保・広島大手町ビル（9F）
TEL 082 (247) 4506 FAX 082 (247) 4514
〔高松事務所〕
〒761-8071 香川県高松市伏石町2083-19
TEL 087 (867) 7751 FAX 087 (867) 7753
- 九州・沖縄営業部
〒810-0001 福岡県福岡市中央区天神4-2-20 天神幸ビル（6F）
TEL 092 (751) 2227 FAX 092 (711) 7085

- 北海道・東北営業部
〒980-0011 宮城県仙台市青葉区上杉2-3-7 K2小田急ビル（7F）
TEL 022 (712) 2882 FAX 022 (712) 2881
〔札幌事務所〕
〒060-0001 北海道札幌市中央区北1条西7-1-1 プレスト1・7ビル（7F）
TEL 011 (281) 5401 FAX 011 (281) 5404

- 那須事業所
〒324-0036 栃木県大田原市下石上1381-3
TEL 0287 (29) 2000 FAX 0287 (29) 2207

- 那須工場
- 研究サテライトオフィス

- 野木事業所
〒329-0114 栃木県下都賀郡野木町野木143
TEL 0280 (56) 1221 FAX 0280 (56) 0443

- 野木工場
- 総合研究センター

商品管理部（栄研物流管理センター）
TEL 0280 (56) 0081 FAX 0280 (56) 1226



野木工場 IPCC棟

総合研究センター

- 欧州支店
Burgemeester Haspelslaan 25,
1181 NB Amstelveen,
The Netherlands
TEL +31-0-20-6700584

【関連会社】

- EIKEN MEDICAL AMERICA INC.
テキサス州
9601 McAllister Freeway,
San Antonio, TX McAllister Plaza

外部評価

ESGインデックスへの組み入れ



イニシアチブへの賛同・署名 / 第三者評価・認証



顧みられない熱帯病（NTDs）制圧の
ハイレベル宣言「キガリ宣言」に署名



2023年2月TCFD提言に賛同・開示



DRIVING AMBITIOUS CORPORATE CLIMATE ACTION
2024年2月SBT認定



6年連続認定
内閣官房国土強靱化室より
国土強靱化貢献団体として認証



Global Health Innovative Technology Fund
感染症制圧に向けて闘う国際的な
官民ファンド「GHIT Fund」に賛同



Synesgy (ESG評価) において、
全被評価企業のうち上位1%に当たる
「A」評価を取得



2025年2月
CBT「気候変動」Aリスト